

opeReg 部品表(セッティング例)

部品番号	出力電圧					
	1. 2V	3. 3V	5V	9V	12V	15V
IC	※キットには付属していません opeReg(+)#S,opeReg(-)#Sは1回路入りオペアンプ opeReg(+)#D,opeReg(-)#Dは2回路入りオペアンプ					
Q1	※キットには付属していません TO-126もしくはTO-220パッケージのパワートランジスター 小電流であればTO-92も実装可能 正電源用:opeReg(+)#S,opeReg(+)#DはNPNトランジスター 負電源用:opeReg(-)#S,opeReg(-)#DはPNPトランジスター					
Q2	SC-59(TO-236MOD)パッケージの汎用トランジスター 正電源はNPN、負電源はPNPトランジスター					
Q3	SC-59(TO-236MOD)パッケージの汎用トランジスター 正電源はNPN、負電源はPNPトランジスター					
Q4	TO-92もしくはSC-59(TO-236MOD)パッケージのN型J-FET TO-92:2SK30Y,GR(一般とピン配置逆)、2SK246Y,GR、2SK170GRなど SC-59:2SK208Y,GR、2SK209Y,GRなど ※全体にYが好適、2SK30Y付属					
D	逆電圧保護用のダイオード、汎用品でOK					
ZD	基準電圧源、TL431付属、他ツェナーダイオードなど使用可能					
R1	10kR					
R2	4. 7kR					
VR	※キットには付属していません (非奨励)可変抵抗の実装で、出力電圧を可変に出来ますが、 不用意に調整するとオペアンプの絶対定格を超え破損につながります。 通常は下記のVR(R)、VR(L)に従い通常の抵抗器を実装します。 基板正面から向かってVRの右側が(R)、左側が(L)です。					
VR(R)	1kR	1. 8kR	1. 8kR	4. 7kR	6. 8kR	1. 8kR
VR(L)	なし	5. 6kR	1. 8kR	1. 8kR	1. 8kR	360R
J1	5. 1kR	1kR				
J2	4. 7kR	なし				
C0	シルク印刷なし。基板裏のランド(オペアンプ直下) チップコンデンサー セラミックコンデンサー0. 01uFもしくは0. 1uF付属					
C1	内部リップルフィルター用コンデンサー、セラコン1uF付属					
Cf	100~1000pF(フィルムコンデンサーなど)、発振防止用、470pF付属					
Cs	基準電圧のノイズ低減用、J1とCRフィルターを構成、セラコン1uF付属					
他キット 付属品	ICソケット、L字ピンヘッダ					